

クラッシー

CLASSY

発行 筑後八女地区 西日本新聞エリアセンター
企画 イースタンコミュニケーションズ
印刷 株式会社 東兄弟 TEL 0943-24-2111
八女市祈禱院563 〒834-0025
HP:www.dcity-yame.com

クラッシーのバックナンバー（2010.1.1号より）がインターネットでご覧になれます。
「デジタルシティやめ」→クラッシー→検索

1 JAN

	日	月	火	水	木	金	土
2	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT				
心配ごと相談(八女市) 八女市社会福祉会館 1月7日・21日 黒木町ふじの里 1月7日・21日 上陽町地域福祉センター 1月14日・28日 立花町かがやき 1月14日・28日 法律相談(要予約) 八女市社会福祉会館 1月9日 黒木町ふじの里 1月16日 上陽町地域福祉センター 1月23日				司法書士相談 黒木町ふじの里 1月9日 八女市社会福祉協議会 1月16日 筑後市 心配事相談 毎週木曜日／総合福祉センター 健康に関する総合相談 毎週金曜日／筑後市立病院		くるぎふるさと日曜市 毎週日曜日 上陽ふるさと市 毎週土曜日 〇読み聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎週土曜日 午後2時～ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第2土曜日 午前11時～ 〇赤ちゃん読聞かせ 八女市立図書館(本館) 毎週土曜日 午前11時～ ゆめみらい図書館(黒木分館) 毎月第2土曜日 午前11時～		1 11月11日 先負 元日	2 12日 仏滅	3 13日 大安
4 14日 赤口	5 15日 先勝	6 16日 友引	7 17日 先負	8 18日 仏滅 弁護士無料法律相談 (福岡法務局八女支局) 要予約 ☎ 050-3383-5502	9 19日 大安 なんでも人権相談所 (八女市社会福祉会館)	10 20日 赤口 市子連カルタ大会 (サンコア) 十日恵比須大祭 (筑後市・六所宮) 鬼の修正会 (筑後市・熊野神社)				
11 21日 先勝 八女軽トラ市9:00～12:00 (八女観光物産館駐車場) 新春三社詣でウォーク 福岡県大会(八女歩こう会)	12 22日 友引 成人の日	13 23日 先負 無料弁護士法律相談 13:30～(八女民主商工会会議室) 要予約 24-2727	14 24日 仏滅 なんでも人権相談所 (筑後市勤労者家庭支援施設)	15 25日 大安 弁護士無料法律相談 (福岡法務局八女支局) 要予約 ☎ 050-3383-5502	16 26日 赤口 定例法律相談会(要予約) 10:00～12:00 (八女商工会議所) ☎ 22-5161 大箆痩せ仏様縁日 (八女市大箆行政区)	17 27日 先勝 人生史サークル黄檗の会 (福祉会館) サンコアまつり ～18日 (サンコア)				
18 28日 友引 三社詣でウォーク (八女歩こう会)	19 29日 先負 べんがらの日(べんがら村) 大浴場お一人様300円	20 12月1日 赤口	21 2日 先勝	22 3日 友引 社会保険個別相談会 10:00～16:00(筑後商工会議所) 要予約 0942-33-6215	23 4日 先負	24 5日 仏滅 市立図書館開館3周年事業 作家 和田竜氏講演会 (サンコア)				
25 6日 大安 八女軽トラ市9:00～12:00 (八女観光物産館駐車場) 環境フェスタ (九州芸文館)	26 7日 赤口 お風呂の日(特典あります) (グリーンピア八女)(公園の宿) (温泉館きらら)	27 8日 先勝 お風呂の日(特典あります) (べんがら村)	28 9日 友引	29 10日 先負 ちくでまるごとクッキング (サンコア)	30 11日 仏滅	31 12日 大安 川崎病院ミニ健康教室 (14:00～15:00) 手根管症候群について 要予約 23-3005				

新春御慶。ことしもなにとぞよろしく、ご厚誼賜りたく。「血気には老少あれど、志気に老少なし」との師の教え。われ今人生八十路。百の峠をめざして歩きましょう。八女図書館前の公園に建立の伝記作家小島直記先生の文学碑を拝観するたびに、この言葉に鼓舞激励をいただく。▼親しく小島先生よりご愛顧を賜わるに至ったいきさつは、文学小冊子『村』に発表の一篇『イノシシ退治は苦笑い』を眼にとめていただき激賞の便りを頂いたことが契機となった。私はひそかに、この一篇は芥川・直木賞ならずとも「小島賞」受賞作と満悦。▼以来四十数年余の歳月が流れるが山林環境の悪化はイノシシ一族の跳梁跋扈、豊かな村里の景に、鉄条網とは？去りゆく旧臘には、2040年までに全国市町村の半数が消滅するという「増田レポート(中公新書)」が話題を呼んだが、今こそ真摯に「ムラ」を「農」「林」を考え、検討すべき時期ではないか。▼八女市制合併5周年を記念しての『八女農業フェスタ』で農業体験を呼びかけ、設立以来八年の活動を営む「おおにし農業小」の功労表彰は支援者の一人として嬉しいことであった。ただ「畑から今伝えたい生産者の声」と題された永島敏行氏の講演、満席に至らずの観。これは？八女の課題では…。

天宮ふんより 122
新春御慶
志気に老少なし
詩人 椎窓 猛